

神島女子が3連覇

県高校駅伝 12月の全国大会へ

県高校駅伝大会は1日、日高川町田尻の旧川中第一小学校周辺コースであり、女子の部で神島(田辺市文里2丁目)が優勝、3連覇を果たした。12月20日に京都市である全国高校駅伝大会に県代表として出場する。

(11面に関係記事)

5区間21・0975キを走った。神島は1区の本明日香(11面に関係記事)の女子の部には9校が参加し、さん(3年)が序盤から飛び

出して先頭に立つと、2区の出して先頭に立つと、2区の橋本奈津さん(同)、3区の野村蒼さん(1年)、4区の中村有利加さん(同)がつなぎ、5区の木村仁美さん(3年)がトップを守ってゴールテープを切った。神島の記録は1時間11分33秒。1〜4区で区間賞となり、2位の和歌山北とは3分以上の差をつけた。昨年の県大会からは50秒ほど縮めたが、目標タイムの1時間9分台には届かなかったこともあって、レース後に悔しそうな表情を浮かべるメンバーもいた。沿道では、部員の仲間や保護者らが声援を送った。神島の長山丞監督(34)は「1年生が加わり、昨年からはチーム全体の底上げはできてきている。今年の全国は記念大会で参加校が多く、厳しい戦いになるが、なんとか県の記録(2006年大会で和歌山商業が出した1時間9分25秒)を更新したい」と話した。



ゴールテープを切る神島3年の木村仁美さん。後方は男子4区の走者(1日、日高川町田尻で)

7区間42・195キで競った男子の部は、オープン参加を含め15チームが参加。和歌山北が2時間11分13秒で優勝した。紀南の学校では、田辺工業が4位、田辺が6位にそれぞれ入った。田辺工業3年の阪口俊平君は3区の区間賞

を獲得した。

男女とも上位6校は15日に京都府京丹後市である近畿高校駅伝大会への出場権を得た。2〜6位は次の学校。男子①②日高(2時間13分50秒)③桐蔭(2時間15分25秒)④田辺工業(2時間16分

18秒)⑤和歌山工業(2時間18分11秒)⑥田辺(2時間19分36秒)女子①②和歌山北(1時間14分43秒)③日高(1時間18分32秒)④笠田(1時間19分9秒)⑤和歌山商(1時間19分55秒)⑥桐蔭(1時間20分50秒)